

入隊予定者の若林さん（前列右から2人目）と渡邊さん（同3人目）

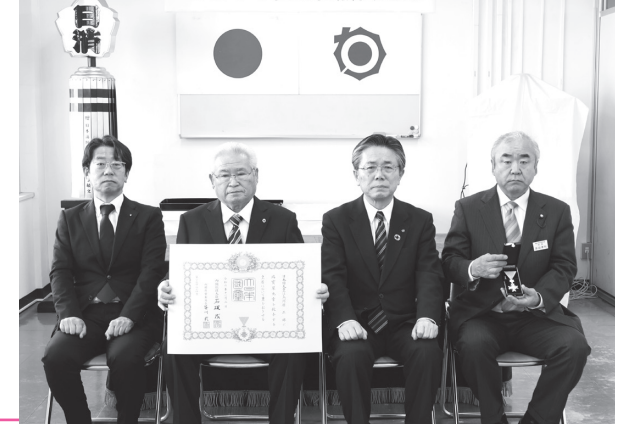


自衛隊入隊予定者激励会 立派な自衛官になります

鏡石町自衛隊入隊予定者激励会が3月4日(火)、役場で行われ、入隊予定者の若林知弥さん（一般曹候補生・陸上）と渡邊祥多さん（一般曹候補生・海上）に、町自衛隊協力会長の木賊正男町長らから激励の言葉が贈られました。記念品の贈呈などが行われた後、入隊予定者を代表して若林さんが「一日も早く立派な自衛官になれるよう頑張りたい」と述べ、決意を新たにしました。

元鏡石町消防団長の大河原さん 瑞宝単光章を受章

秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した元・町消防団長の大河原正雄さん（中町在住）への叙勲伝達式が2月26日(水)、町役場で行われ、県中地方振興局の小貫薫局長から勲記と勲章が伝達されました。大河原さんは、昭和46年に町消防団に入団し、分団長、副団長を歴任し、平成16年12月から2期8年間団長を務め、約32年間に渡り町消防活動に尽力されました。



叙勲を受章した大河原さん（左から2人目）

治療やケアについて話す関根医師



在宅医療・介護連携推進事業 在宅医療に理解深める

映画「人生をしまう時間（とき）」上映会が3月5日(水)、町健康福祉センターで開催され、患者と向かい合いともに過ごす在宅医療の現場をテーマとしたドキュメンタリーが上映されました。上映前には須賀川地方在宅医療・介護連携拠点センター長の関根健司医師が、人生の最終段階の治療・介護ケアについて家族等と話し合う大切さについて話しました。

麻木久仁子さん招き文化講演会 タレントとしての半生語る

町文化講演会が2月27日(木)、町健康福祉センターで開かれ、知性派タレントとしてクイズバラエティ番組や司会などで活躍する麻木久仁子さんが講演しました。麻木さんは「日々の食事が未来をつくる」をテーマにタレントとしての半生や日々楽しく過ごすために自分や周囲の人間を大切にすることについて話し、会場に集まった約200人の参加者が真剣に耳を傾けていました。



タレントとしての半生などについて話す麻木さん

様々な手芸作品に見入る来場者



かがみいしつるしかざり展 ひな祭りに合わせ開催

『令和7年かがみいしつるしかざり展』が3月1日(土)から3月9日(日)までの9日間、町公民館、まちの駅「かんかんてらす」、町健康福祉センター「ほがらかん」で開催されました。町生涯学習文化協会に加盟する手芸団体の会員による約4000点の吊し飾りや置物などが展示され、町内外から来場した多くの方が色彩豊かな作品に見入っていました。

須賀川消防署鏡石分署と町消防団 火災予防の街頭 PR 活動

町消防団と須賀川消防署鏡石分署の合同街頭PR活動が3月2日(日)、イオンスーパーセンター鏡石店で行われ、買い物客らに消火活動のデモンストレーションを披露するなどして火災予防と消防団加入を呼び掛けました。会場では、消火器体験や消防車両の展示・試乗体験、住宅用火災警報器の販売促進活動、啓発グッズの配布なども行われ、多くの来場者でにぎわいました。



子どもたちに消火器の使い方を教える団員

落語を楽しむ来場者の皆さん



かがみいし寿寄席 笑いで健幸づくりを

町生涯学習文化協会の高齢者講座「ご長寿万歳!かがみいし寿寄席」が3月4日(火)、町健康福祉センターで開催されました。笑うことで健康づくりを図っていこうと高齢者講座の一環として開催されたもので、約80名の観客は、紙切り、パントマイム、落語、それぞれの寄席を大いに堪能し、会場は最後まで笑いの渦に包まれていました。

鏡武館創立 50 周年 記念大会と式典開催

町スポーツ少年団「鏡武館」は2月15日(土)、創立50周年を記念して記念剣道大会と式典を開催しました。記念剣道大会は鏡石第一小学校で行われ、参加者は小学生、中学生の各部門で剣道の技を競い合いました。記念式典は鏡石館で行われ、関係各位やOB約40名が参加し、団体の創立をお祝いしました。また、50周年記念誌もあわせて発行されました。



記念剣道大会に出場した選手